

31日(朝)

(聖句/ヨハネの黙示録21章3、4節)

見よ、神の幕屋が人と共にあり、神が人と共に住み、人は神の民となり、神自ら人と共にいまして、人の目から涙を全くぬぐいにとって下さる。

もはや、死もなく、悲しみも、叫びも、痛みもない。

先のものが、すでに過ぎ去ったからである。

(祈り)

全能永遠の神よ、あなたを父と呼ぶわたしたちが、いつも神の子どもとして歩み、約束された国に入ることができますように。

わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

(詩編143編)

主よ、わたしの祈りをお聞きください。嘆き祈る声に耳を傾けてください。

あなたのまこと、恵みの御業によって わたしに答えてください。

あなたの僕を裁きにかけないでください。

御前に正しいと認められる者は 命あるものの中にはいません。

わたしの霊はなえ果て 心は胸の中で挫けます。

わたしはいにしえの日々を思い起こし

あなたのなさったことをひとつひとつ思い返し

御手の業を思いめぐらします。

あなたに向かって両手を広げ

渇いた大地のようなわたしの魂を あなたに向けます。

主よ、早く答えてください わたしの霊は絶え入りそうです。

御顔をわたしに隠さないでください。

わたしはさながら墓穴に下る者です。

朝にはどうか、聞かせてください あなたの慈しみについて。

あなたにわたしは依り頼みます。

行くべき道を教えてください あなたに、わたしの魂は憧れているのです。

あなたはわたしの神。

恵み深いあなたの霊によって 安らかな地に導いてください。

主よ、御名のゆえに、わたしに命を得させ 恵みの御業によって

わたしの魂を災いから引き出してください。

(主の祈り)

天にまします我らの父よ、ねがわくはみ名をあがめさせたまえ。

み国を来たらせたまえ。

みこころの天になるごとく 地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。

我らに罪を犯す者を 我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。

我らをこころみにあわせず、悪より救い出したまえ。

国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり。アーメン。